

① 講義を聴く前に、考えてみよう!

歯学部で行われる研究とは? 歯学部で学ぶことはどんなこと? 歯学と再生医療の関係は?

歯は口にとどまらず、広く全身の健康増進・治療・予防を目的としたものに広がっている。  
 →「器身事項」「社会と歯学」「生命科学」「解剖学」「組織学」「生理学」「病理学」など  
 歯の再生、再生歯は「インプラント」など  
 →虫歯防止に役立つ歯の再生医療への応用。

② 講義を聴く前に考えてみよう!

歯学部や歯学、について疑問に思っていることなど、なんでも

① 教授が使っている、またはおもしろい歯が「王粉」。  
 ② 乳歯は永久歯に生え変わるのに、なぜ「永久歯」は生え変わる必要がないのか? ③ 歯を健康に保つと、身体も健康に保つてくれるというが「歯の健康は健康寿命の延伸につながる」といえるのか?

③ 講義ノート

歯周病、28年、歯と手のひらサイズ  
 手のひらが「歯」の大きさで「歯」の健康  
 全身へ影響(糖尿病など)  
 「口は体の入り口」  
 エビカ能率と認知症の関連 歯が少なくなると死亡者数が増える → 歯が少なくなると認知症も増える  
 歯を失う ⇒ 認知症悪化  
 歯を治す → 健康寿命を延ばす、QOLの維持・向上  
 「歯の健康」  
 → 医師と歯科医師との連携が必要に感じ  
 「医科歯連携」  
 病院内入院前に歯を見ることが必要、入院の日報(利)

講義での質問・疑問

→ 歯(「歯」)の年齢は入らなければいい? 入れ歯は補えるが入れ歯はいいか? 証明はどのくらい?

\* ①と②については講義の前には記入しておくようにしましょう。

講義ノート

「再生」は「再建」  
 「幹細胞」は再生の「万能な細胞」  
 研究に必要なもの  
 「高い倫理感」 神の領域に手が届いてる。  
 歯を定期健診で見て  
 糖尿病などの予防が大事。

講義での質問・疑問

<教授のお話を聞いて>  
 今回のお話はとても自分にとって貴重であり、医療にたいして興味があるという気持ちが完全に興味がなくなりました。  
 私の医学部を志望しており、歯学部の教授が「お話を聞いてから決まると聞いては正直あまり自分に関係がなさそうに思っていたけれど、お話を聞いて「聞くことが楽しそうだから100%自分に関係ある話だ」と気持ちになりました。「歯」というものが「重要なものだから、かみ砕いて歯の大切さを知り、感動をもって良い話の衝撃を受けました。私の将来、世界の貧困地域に住む方々の助けに歯が役立つ仕事がある」と思っています。今回のお話で勇気を与えられたし、私もこの学部に入学するように世界に活躍の場があるように頑張りたいと思います。ありがとうございました。

④ 上記の質問・疑問への答え  
 (上記に書いた質問については、質疑応答の時間で質問してみよう!!)

入れ歯は「歯」の年齢には入らない。  
 少くは補えるが入れ歯はいいか?  
 証明はどのくらい?